

名古屋民主市会議員
団長 加藤 一登 様

令和2年3月19日
特定非営利活動法人 名古屋市腎友会
会長 今井 隆夫



新型コロナウイルス感染防止対応についての要望

平素は、私ども透析患者に対し深いご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

この度新型コロナウイルス対応の中で、厚労省からの注意喚起として重症化のおそれがある基礎疾患の一つとして透析患者があげられています。

透析患者は1日おきに、週3日透析を受けに行くために、病院へいかなければならず多くの透析患者と同一室内で、1回4時間以上、隣のベットとも近距離の状態で受けています。感染防止策として、個人個人が通院途上、院内等において感染防止を徹底していかなければ、陽性患者がでると、一部の施設では、透析治療が出来なくなる可能性があります。

昨今、マスクが不足しており、透析患者の80%が70歳以上の高齢で、手持ちの在庫もなくなってきており、薬局等で購入確保することが、困難となっております。

つきましては、感染防止用マスクを透析患者に確保支給していただきますよう、特段のご配慮をお願い致します。

何卒、ご理解の上、ご尽力賜りますようお願い申し上げます。

以上